

2月1日(火)	(15:00)大気汚染調査(二酸化炭素、硫化水素、浮遊粒子状物質)同日、2日とも異常なし (19:20)霧島総合支所に自主避難 3世帯4人(同日帰宅) (23:19)爆発的噴火(5回目:火口縁上2000m以上、185.5pa)	
2月2日(水)	(5:25)爆発的噴火(6回目:火口縁上2000m以上、299.6pa) (10:00)関平鉱泉水を霧島・牧園地区の避難所と高原町、小林市、都城市に配布 (10:00)新燃岳火山活動に対する霧島小学校区内自治会長説明会 (10:47)爆発的噴火(7回目:火口縁上500m以上、86.5pa) (11:30)鹿児島地方気象台が霧島管内の被災状況調査 高千穂1・2区自治会と旅館ホテルへ自主避難などのチラシ配布 霧島総合支所に自主避難 3世帯4人(翌日帰宅) (15:53)爆発的噴火(8回目:火口縁上3000m、72.4pa)	
2月3日(木)	(8:09)爆発的噴火(9回目:火口縁上1500m、26.0pa) 神宮台、大和ハウス別荘地、霧島小校区を広報車にて巡回 医療、福祉関係者などと新燃岳噴火による緊急避難体制検討会 霧島山(新燃岳)の火山活動に関する火山噴火予知連絡会拡大幹事会	緊急避難体制検討会(2011.2.3)
2月4日(金)	牧園、霧島地区の小中学生にマスクを配布(10,800枚)。鹿児島地方気象台長来庁	
2月5日(土)	谷垣禎一自由民主党自然災害対策本部長現地視察、霧島市から要望書提出	
2月6日(日)	東大地震研究所仮事務所設置準備開始。県危機管理防災課来庁し、避難態勢などについて協議	
2月8日(火)	政府支援チーム現地視察 松本龍環境大臣兼内閣府特命防災担当大臣、大島章宏国土交通大臣にそれぞれ霧島市から要望書提出	
2月11日(金)	(11:36)爆発的噴火(10回目:火口縁上2500m、244.3pa) 松本龍環境大臣兼内閣府特命防災担当大臣現地視察 民主党「新燃岳噴火対策連絡室」現地視察、霧島市から要望書提出 安心安全課による霧島川流域調査	
2月14日(月)	(5:07)爆発的噴火(11回目:噴煙の高さ不明、332.1pa) 高千穂・霧島・三休小学校の児童にヘルメット400個配布	
2月15日(火)	安全対策マップ作成	
2月16日(水)	牧園・霧島地区で地元説明会(約900人参加) 鹿児島県議会災害対策協議会現地視察、霧島市から要望書提出	児童にヘルメットの寄贈(2011.2.14)
2月18日(金)	第4回霧島市災害警戒本部会議 (18:16)爆発的噴火(12回目:火口縁上3000m、31.4pa)	
2月19日(土)	農作物などの被害調査(農林水産部)	
2月21日(月)	医療関係機関との調整会議(保健福祉部)	
2月22日(火)	福祉関係機関との調整会議(保健福祉部) 第1回コアメンバー会議(都城市)	
2月24日(木)	第2回コアメンバー会議(高原町)	
2月27日(日)	海江田万里経済産業大臣現地視察、霧島市から要望書提出	
3月1日(火)	(19:23)爆発的噴火(13回目:噴煙の高さ不明、69.6pa) 第3回コアメンバー会議(霧島市)	第3回コアメンバー会議(2011.3.1)
3月3日(木)	第4回コアメンバー会議(都城市)	
3月6日(日)	東祥三内閣府防災担当副大臣現地視察、霧島市から要望書提出	
3月10日(木)	第5回コアメンバー会議(高原市)	
3月11日(金)	東日本大震災発生	
3月13日(日)	(17:45)噴火噴煙4000m	
3月22日(火)	気象庁の警戒範囲が4kmから3kmに縮小されたのを受けて、立ち入り禁止区域を4kmから3kmに変更 (17:30)第5回霧島市災害警戒本部会議。会議終了後、霧島市災害警戒本部廃止、情報連絡体制に切り替え	
3月23日(水)	(8:23)噴火噴煙1000m。(15:00)県道1号線開通	
3月24日(木)	大浪池登山道点検(市、えびの自然保護官、ガイドクラブ代表など)	
3月25日(金)	大浪池登山規制に関する観光団体代表などとの意見交換会(市、観光協会、ガイドクラブ、消防など)	
3月29日(火)	(3:33)噴火噴煙500m、(5:16)噴火継続400m、(5:46)噴火継続200m (12:00)国道223号全線開通	

	(14:00)市道永池湯之野線千里ヶ滝入口まで開通	
3月30日(水)	霧島連山利用対策連絡会議	
3月31日(木)	(17:00)県災害警戒本部廃止	
4月3日(日)	(8:41)噴火噴煙3000m、(9:11)噴火噴煙1000m	
4月12日(火)	第1回霧島市災害義援金配分委員会	
4月13日(水)	気象台火山概況説明会	
4月18日(月)	(19:22)噴火噴煙2000m、(19:52)噴火継続600m、(21:00)噴火継続 高さ不明	
4月22日(金)	第2回霧島市災害義援金配分委員会	
4月25日(月)	第6回コアメンバー会議(霧島市)	大浪池登山道点検(2011.3.24)
5月26日(木)	県総合防災訓練	
5月28日(土)	松本龍環境大臣兼内閣府特命防災担当大臣現地視察、霧島市から要望書提出	
6月2日(木)	第7回コアメンバー会議(都城市)	
6月3日(金)	県道480号線夜間、降雨時を除き通行止解除	
6月29日(水)	(10:27)噴火噴煙1000m	
6月30日(木)	噴火継続 高さ不明	
7月1日(金)	(1:21)噴火継続終了	
7月21日(木)	第1回コアメンバー事務局会議(都城市)	
8月6日(土)	(9:41)噴火、(19:35)噴火 いずれも高さ不明	
8月30日(火)	(10:00)霧島地区5km避難計画区域内代表者説明会(住民・宿泊施設) (13:00)牧園地区5km避難計画区域内代表者説明会(住民・宿泊施設)	
8月31日(水)	(2:41)噴火500m 牧園、隼人地区へ降灰	
9月1日(木)	噴火継続200m	
9月2日(金)	噴火継続100m	
9月3日(土)	噴火継続 高さ不明	
9月4日(日)	噴火継続 高さ不明	
9月5日(月)	噴火継続200m	
9月6日(火)	(13:50)8月31日からの噴火継続終了	避難訓練等の住民説明会(2011.12.15)
9月7日(水)	(6:00)噴火噴煙300m 降灰を伴う噴火をうけて、第1回新燃岳火山活動に対する情報共有会議を開催	
12月15日(木)	避難訓練等住民などへの説明会	
12月21日(水)	第8回コアメンバー会議(霧島市)	
2012(平成24)年1月26日(木)	新燃岳噴火対応住民等避難訓練	
2月13日(月)	1月26日実施の避難訓練の振り返りのため、第2回新燃岳火山活動に対する情報共有会議を開催	
4月9日(月)	モーターサイレン開局に伴う警報伝達予行	
6月22日(金)	第2回コアメンバー事務局会議(都城市)	
6月26日(火)	気象庁噴火警戒レベル3を継続、気象庁が警戒範囲を3kmから2kmに縮小したことを受けて、(18:00)立ち入り禁止区域を3kmから2kmに変更(霧島市)	
6月27日(水)	(8:00)県道480号線夜間、降雨通行止解除 立ち入り禁止区域縮小を受けて、第3回新燃岳火山活動に対する情報共有会議を開催	
7月3日(火)	第3回霧島市義援金配分委員会	
7月13日(金)	第4回霧島市義援金配分委員会	
7月15日(日)	(8:00)県道104号線全線開通。高千穂峰、韓国岳、大浪池登山道開放	
2013(平成25)年1月26日(土)	噴石などから身を守るための避難壕を高千穂河原と湯之野三差路付近に設置	

【新燃岳災害義援金】

582の個人・団体から総額1,354,298円、4つの自治体から見舞金として310,000円、合計1,385,298円(2013年1月30日現在)の新燃岳災害義援金とマスクやヘルメットなど物品の寄付をいただきました。2011年4月12日、22日に災害義援金配分委員会を開催し、災害義援金配分委員会設置要綱の配分基準に基づいて、2011年5月31日から7月31日まで、被害を受けた127の個人や事業所にお渡ししました。そのほか農林業や観光業の復興のためにも使用させていただきました。ありがとうございました。